

法人（事業所）理念		【認めて・褒めて・大事にする】 子どもたちに明るい未来を					
支援方針		子どもたち一人ひとりの個性を大切にしながら、学習支援とグループでの遊びや活動を通し、子どもの自己肯定感やコミュニケーション力を指導により育てていきます。 また、保護者支援も大切にしており、一緒に考え安心して子育てができる環境づくりを目指しています。					
営業時間		13時	10分から	19時	10分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	【健康・生活リズム】入室時体温測定。生活リズムと体調との繋がりを意識しながらコミュニケーション中心で確認しています。 身だしなみや整え方（トイレの後の身だしなみ・使ったものを片づける等） 【精神面】学校・家族・人間関係・・・家族や友達には話しにくいことや、思春期ならではの悩みなど一緒に考え解決策を見つけていきます。					
	運動・感覚	【姿勢と運動】日常生活に必要な基本的な動作をスムーズに行えるように、姿勢の保持、レインボー体操、手足指先などを動かしたりしながら筋力を維持・強化・バランス感覚を身に付けていきます。 床に足をつけて椅子に座ることを習慣化し、話を聞く姿勢や字を書きやすい姿勢を保持しやすいようにサポートしていきます。 【感覚】子どもが持つ感覚の過敏さや鈍感さを理解し、それに合わせて環境を調整したり、力加減、イヤーマフ、ビジョントレーニング、聞き取り等で適切な支援をしていきます。 できるだけ視界内に不必要な刺激は少なくし、落ち着いて目の前のことに集中できる環境を作ります。					
	認知・行動	【認知行動】周囲の環境から情報を受け取り、必要な情報を選び出しそれに基づいて適切な行動する。プリント教材を使用して周りの世界を理解し行動するための基礎となる概念、数やひらがな、物の機能や形、色の変化、季節の変化、時間や空間などを理解できるよう支援していきます。また、提出物の管理など本人と一緒に計画しながらスケジュール管理などもサポートいたします。 「できた」経験を積み上げていき、自発的なチャレンジができるようにサポートしていきます。 【認知の偏り】認知特性を理解し、情報処理を適切に行えるよう支援していきます。また、こだわりなど、個々の特性に配慮した支援もしていきます。 感覚や認知の偏りにより、コミュニケーションの難しさなど適切な行動が取れるように支援もしていきます。					
	言語 コミュニケーション	【言語】受容言語、表出言語支援、具体的な物や体験と言葉を結びつけるなどして、子どもが言葉の意味を理解し、自ら進んで言葉を発することができるようサポートしていきます。 話し言葉や文字、記号などを使い、相手の言いたいことを理解したり、自分の考えを伝えたりできるようにプリント教材を通じて支援していきます。 【コミュニケーション】周りの状況を理解したり、自分の気持ちを伝えたりすることをスムーズに行えるよう、文字や記号、絵カードなど様々なコミュニケーション手段を適切に選び、自分の意思を伝えられるようサポートしていきます。					
	人間関係 社会性	【人間関係・社会性】周囲の人と安定した関係を築けるよう、身近な人から関係を育み信頼関係を築くことからサポートをしていきます。遊びなどを通じて他人の動きを真似ることを促し、それにより社会性や他人との関わり方を学ぶサポートします。アタッチメント（愛着行動）の形成 自分の得意なこと、苦手なこと、行動の特徴などを理解し、感情・自己コントロールできるよう、大人のサポートを通じて支援していきます。 挨拶を重視し、来所・退所時の挨拶を大切にし周囲との関わりをサポートします。集団活動に参加するためのルールや手順を理解し、遊びや活動に参加できるようにサポートしていきます。					
家族支援		イベント等で保護者も参加しながら交流を深める機会の場を提供 日々の支援で家庭でのアプローチの悩みや学校での不安事項などについて、随時面談を行いアドバイスを行う。また希望にあわせて個別の面談等も可能		移行支援		学校・学童・医療機関・習い事等と連携し、情報共有のほかケース会議や担当者会議等を活用しながら環境調整を行います	
地域支援・地域連携		学校・学童・医療機関・習い事等と連携し情報共有しながら、地域社会の紹介や地域社会に安心して参加できる環境調整を行います		職員の質の向上		発達障害コミュニケーション指導者初級認定講座受講 自治体が提供する研修への参加 日本小児心身医学会への参加	
主な行事等		夏祭り、クリスマス会、新クラス交流会（春先）など実施しています。 発達障害コミュニケーション指導者（初級・中級）講座 LINEやZOOMでの保護者向けオンラインセミナー等					